

## 千葉県とNPOとの協働事業

2017年度 ノーマライゼーション学校支援事業

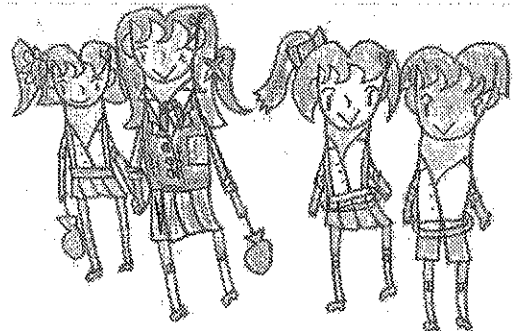
今年度のテーマ：ユニバーサルな支援のあり方を考える — 誰にでも出来る支援に向けて

# 第1回・第2回研修

日時：2017年7月8日（土）

第1回 [13:00~15:00]

第2回 [15:15~17:30]



イラスト：山本江美子

場所：千葉市ビジネス支援センター 1~3会議室（きぼーる13階）

第1回 13:00 ~15:00	「障害のある子が学ぶときの合理的配慮について—通常学級を中心に」 講師：佐藤 慎二さん【植草学園短期大学教授】 昨年度から施行された障害者差別解消法により、障害のある人は「合理的配慮を受けることができる」ことになりました。では、学校における合理的配慮とはどんなことなのでしょう。障害のある子どもたちは一人一人が個性的です。講師のお話から、具体的な合理的配慮について学び、日々の実践に活かしましょう。
第2回 15:15 ~17:30	「障害のある生徒の高校進学と高校生活」 講師：今井勝さん【県立関宿高校教諭】、長永孝弘さん【県立柏南高校教諭】 県教育庁指導課担当者 県立高校では、さまざまな方法で発達障害のある子の支援にあたっています。現場の実践を聞き、進路を考える参考にしましょう。また、千葉県には障害のある生徒の公立高校受験について配慮する制度があります。県教育庁指導課担当者に説明していただきます。

定員 各100名（先着順）  
参加費 各1000円（資料代） ※第1、2回両方ご参加の場合は2,000円です。  
内容 講義と質疑応答  
主催 NPO法人ちばMDエコネット、千葉県教育委員会、千葉県

申し込み【締め切り：2017年7月1日（土）】

参加ご希望の方は、第1回研修、第2回研修の両方あるいはどちらか一つを選び、氏名、住所、電話番号を明記し、下記申し込み先へFAX（裏面の申し込み用紙に記入）、メール（件名に「学校支援事業研修申し込み」と明記して下さい）、電話のいずれかでご連絡ください。定員を超えてしまい、お断りする場合に限り、お申し込みいただいてから翌日までにこちらからご連絡いたします。

申し込み先

●ちばMDエコネット事務局（コミュニティカフェひなたぼっこ 内） ※水曜、日曜定休です。

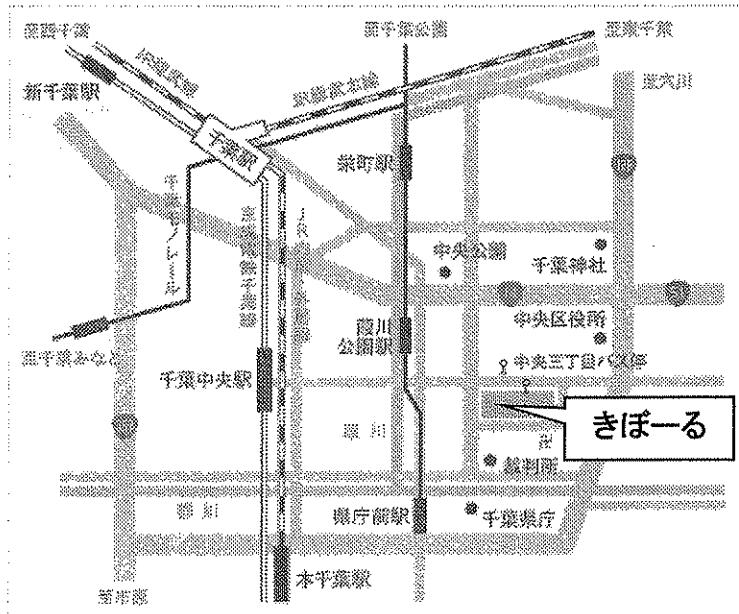
電話・FAX：047-426-8825（電話受付時間：10時~18時） Eメール：sun@mdeconet.jp

## 会場

千葉市ビジネス支援センター  
[千葉県千葉市中央区中央 4-5-1]

## アクセス方法

- JR 千葉駅より 1,000m  
(徒歩 15分)
- 京成千葉中央駅より 430m  
(徒歩 5分)
- 千葉都市モノレール  
葭川公園駅より 350m  
(徒歩 4分)



※建物に併設の有料駐車場がありますが、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用くださるようお願いいたします。

\*\*\* ノーマライゼーション学校支援事業とは… \*\*\*\*

発達につまずきのある子・障害のある子が学校生活の中で困った時に、その子のよりよい学校生活を実現できるように、本人、保護者、学校関係者など、広く皆さんからのご相談をお受けします。

### ■問い合わせ・予約 NPO法人ちばMDエコネット

相談・予約:月曜日 10:00~16:00(祝日休み) 電話:047-426-8825 E-mail:soudan@mdeconet.jp  
相談場所:コミュニティカフェひなたぼっこ 〒273-0005 船橋市本町 4-31-23

### <今後の予定>

- 2017年11月 フォーラム「ユニバーサルな支援のあり方(仮)」
- 2018年1月 第3回研修「誰にでもできる支援～通級指導教室の実践より(仮)」
- 2018年1月 第4回研修「発達障害のある子の青年期(仮)」

## 7月8日(土) 第1回・第2回研修申し込み用紙

研修名	第1回研修 / 第2回研修	※希望するものに○をつけて下さい
ふりがな 氏名		
所属	※所属のほか、保護者、学生、一般などよろしければご記入下さい	
連絡先 どちらかに○ 自宅/所属	住所(〒)	電話番号

※本申し込み用紙にご記入いただいた内容は、本研修の開催目的以外、その他研修会以外で使用することはありません。